

# 宅配支部ニュース

発行：ユーコープ労働組合  
2016年6月26日発行  
電話 045-319-4891  
FAX 045-319-4893  
<http://ucoopunion.jp/>

## 【2016年度 第2回宅配労使協議会報告】

**理事会「休憩30分以下のコースは、092・102企画で計画しているコースリフレッシュにより解消する。」**  
**労組「休憩が取れない各コースの個別原因を明確にしたうえで、コースリフレッシュを実施してほしい。」**

2016年度第2回宅配労使協議会が、6月25日（土）しずおか県本部会議室にて開催されました。理事会からは、橋田運営部長・栗城エリア部長・山下運営企画課長・耳塚労政課長、労働組合からは正規職員7名、パート職員7名、計14名が参加しました。

### 1. 5月度・6月度経営報告

	実績	予算比・差	前年比・差
5月度 商品供給高	94.07 億円	101.26%	102.09%
5月度 経常剰余高	3.69 億円	▲0.02 億円	+1.25 億円
累計 商品供給高	190.07 億円	101.79%	107.75%
累計 経常剰余高	9.00 億円	+2.38 億円	+7.82 億円

#### <理事会>

5月度の商品供給高は、94.07 億円（予算比 101.26%、前年比 102.09%）と達成した。ただし、利用人数は予算比 99.73%と、達成できなかった。4月度の拡大未達成により、発行枚数が 053 企画で予算差▲104 枚と計画を下回ったことが原因だ。6月度も発行枚数は予算未達成だったが、利用人数は達成し、供給予算も達成できた。経常剰余は6月度までの累計で、予算比+2.5 億円となった。夏の間に、組合員拡大の遅れを取り戻す。

5/28（土）に辻堂駅前店で、アートの中でお昼寝しているようなお子さんの姿を撮影する「おひるねアート」という企画を実施し、好評だった。組合員さんにも楽しんでいただける企画として、今後、しずおかエリアでも下野東店や桜づつみ店で計画している。

#### <労組>

サービスセンターで非食品の返品を受け付けるとすぐに「完了」扱いになるが、回収し終えてから「完了」になるよう改善してほしい。

<理事会>

6/27(月)からはサービスセンターメニューからの直接のメール送信に運用を変更するので、改善されると思う。

<労組>

熊本などの震災対応を教訓化し、ユーコープ圏内で心配されている地震への備えに活かしてほしい。

<理事会>

東日本大震災の教訓については、「震災対応マニュアル」に反映させている。熊本については、災害派遣から全員戻ってきたら、月1回開催しているリスクマネジメント会などで、教訓の共有化をはかるつもりだ。

## 2. 5月度・6月度安全運転報告

5月度の事故件数は3件(前年差▲6件、目標差▲6件)で、目標は達成できた。6月度の事故件数は4件(目標差▲2件)で、6月度も目標は達成できた。ユーコープは全国の生協の中でも事故が一番少ない方であり、宅配センターの職員のみなさんには、誇りを持っていただきたい。

## 3. 5月度までの有休取得状況

有休取得率	かながわ	しずおか	やまなし	全エリア
正規	12.2%	11.8%	11.9%	12.0%
パート	85.2%	90.6%	72.2%	86.5%

※正規職員は4～5月度累計、パート職員は2015年度7月度～2016年度5月度累計。  
※事業所別の詳細データはユーコープ労働組合のホームページをご覧ください。

<理事会>

正規職員については、取得計画との関係では2.8ポイント下回っているが、昨年度と比較しても取得率は向上しており、ほぼ順調に推移している。パート職員については、事業所ごとのバラツキが出ているという問題はあるものの、全体としては高い取得率となっている。

## 4. 第1四半期末の供給職員昼休憩取得進捗報告

【休憩が30分以上取得できた人数の割合】

30分以上取得率	かながわ	しずおか	やまなし	全エリア
正規	94.2%	76.2%	100.0%	85.6%
パート	64.3%	86.7%	95.5%	80.6%

※5/30～6/3期間の残業申請書により調査。  
※1日でも30分以下の日があれば、取得できていないとしてカウント。  
※供給パートの分母となる人数は、所定休憩時間の記入がある人数。

【休憩30分以下コースが残っているセンター】

正規	504、510、515、552、553、556、560、563、566
パート	502、504、511、513、552、553、556、560、542

※所定フォーマット不使用で不明なセンターは正規で561、パートで503、514、516。

### <理事会>

第1 四半期末においても休憩 30 分以下のコースは解消しきれていない。休憩時間 30 分以上のコースは正規職員で 85.6%、パート職員で 80.6%となっている。かながわエリアパート職員の取得が最も低く、休憩時間 30 分以上のコースは 64.3%である。30 分以下のコースはほぼ特定の職員で発生している。コース調整中の不具合によることもあるが、休憩を意識的に取らないなどの個人由来の理由による場合もあり、意識改革が必要である。

第2 四半期は、以下のような施策の実施で、休憩時間 30 分以下コースの解消を図る。

- (1) 092・102 企画で計画しているコースリフレッシュでは、正規職員は 60 分一括取得、パート職員は所定休憩時間の一括取得を目的としてコース編成を実施する。
- (2) 供給パート職員については、センターに近い地域への入れ替えの実施と 1 日コースへの変更実施により、休憩時間を確保できるようにする。
- (3) コース編成の問題が要因である場合には、配順シミュレーション機能を活用して、コースの見直しを実施する。

### <労組>

配送基準ポイントが、休憩取得の障害になっていると感じている。ランキング表の公表はやめるべきでは？

### <理事会>

コース間のバランス比較として使えるよう、マネジメントの道具として提供している。配送ポイントのランキング表を個人の評価として使う意図はない。

### <労組>

休憩時間 30 分以下のコースは「特定の職員で発生している」とあるが、原因はコースによって様々だと思う。その個別の原因を、センター内で明確にしたうえで、コースリフレッシュを行っていただきたい。

### <理事会>

そのようにすすめる。

## 5. その他

(1) 冷蔵シッパーの温度測定の今年度の日程は？（前回からの持越し議題）

### <理事会>

森の里セットセンターでは 7/25～8/25 に実施予定で、沼津セットセンターでは、7/25～8/25 に実施予定だ。

※詳細データはユーコープ労働組合のホームページをご覧ください。

(2) スマートフォンの熱中症予防アプリを活用できないか？

### <理事会>

7 月 11 日をめどに導入を予定している。具体的なことはイントラで案内する。

(3) スマートフォンになってから、よく「送信エラー」が表示される。

### <理事会>

アプリに記憶された情報は、一定時間ごとに吸い上げられる仕組みになっている。一旦「送信エラー」の表示が出て、最終的には送られる。何度もやり直す必要はない。

(4) 共済アポイントメントをとるための電話掛けは、供給リーダーパートの職務範囲に入るのか？

<理事会>

共済の情報獲得は、供給ラインの職務の一つだから、電話掛けによるアポ取りも職務範囲内だ。

(5) パンや非食品のセットの仕方が、順不同の時がある。手前側から順番に並んでいるようなセットの仕方にはできないのか？

<理事会>

通常は順番に入れているはずだが、大きなものがあると、一旦入れたものを片隅に寄せる必要がある。その時に順不同になる可能性がある。

(6) 営業パートが駐車場のない場所に伺う際、今は、営業車に自転車を積んで、ドラッグストアなどの駐車場に止めている。目立つ制服で自転車を降ろすのは気が引ける。こういう場合は、2人で訪問先に向かい、訪問者だけを降ろすというようなやり方を許してほしい。

<理事会>

センターごとに事情が異なると思うので、センター長と確認してほしい。ただ、無断で他店に駐車するというやり方は問題だ。

(7) 分会長会議で交流した時、いくつかの分会から、「おうちカバーが不足していて困る」という声があがっていた。持ち出し数の基準のようなものはあるか？

<理事会>

持ち出し数の基準は設定していないし、一律に設定するつもりもない。留守宅ではおうちカバーを必ず掛けるルールだから、不足するようであれば、すぐにセンター長に言ってほしい。

(8) 右回り乗車や輪留め、三角板などの安全運転行動が必要なことは理解できるが、それには時間がかかる。1ポイント30秒でも、50ポイント配送すれば、25分だ。安全運転行動には稼働時間がかかるということをもっと明確にすべきではないか？

<理事会>

時間がかかることはその通りだ。しかし、右回り乗車に何秒だとか決めても、実際にそれを活用することは難しい。

### 【次回宅配労使協議会日程】

日時：8月6日(土)13:00~14:45 会場：やまなし県本部

宅配労使協議会ニュースは労働組合の  
ホームページでもご覧いただけます

<http://ucoopunion.jp/>

